

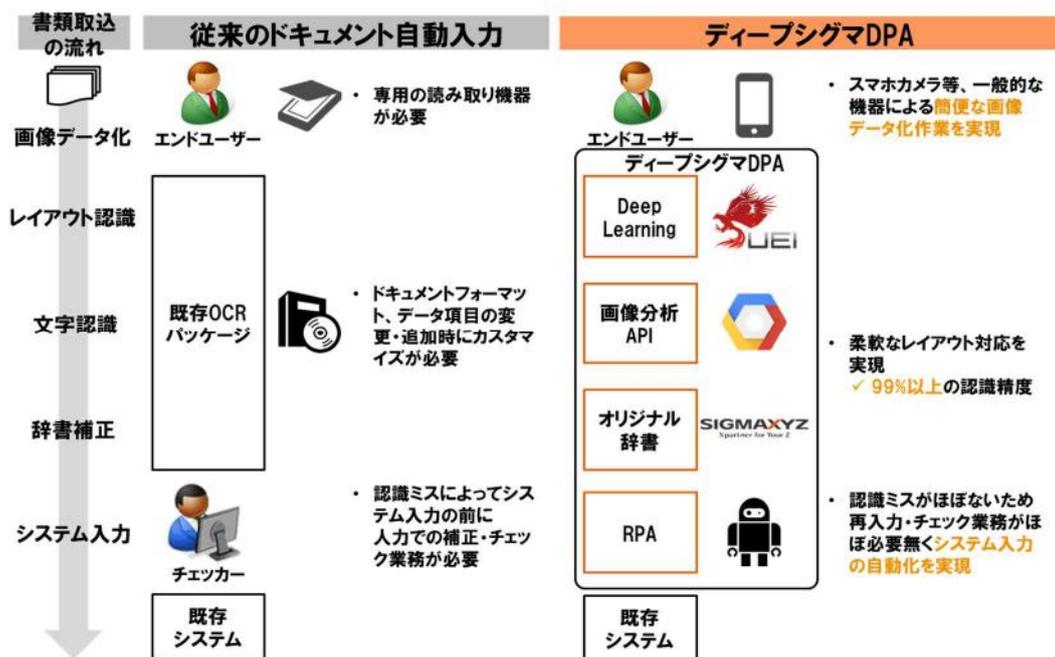
報道関係者各位

2017年7月21日  
株式会社シグマックス  
株式会社 UEI

## シグマックスと UEI、 AI を活用したドキュメント自動入力プラットフォームサービス 「ディープシグマ DPA」を開発、シグマックスがサービス提供を開始 -ディープラーニングでサービス精度を継続的に向上-

株式会社シグマックス(本社:東京都港区、代表取締役会長兼社長:倉重 英樹、コード番号:6088 東証マザーズ、以下 シグマックス)と株式会社 UEI(本社:東京都文京区、代表取締役社長兼 CEO:清水 亮、以下 UEI)は、このたび、UEI の AI を活用したドキュメント自動入力プラットフォームサービス、「ディープシグマ DPA (Document Process Automation)」を開発、本日よりシグマックスが同サービスの提供を開始いたします。なお、ディープシグマ DPA は、UEI のディープラーニングと Google Cloud Vision API、シグマックス独自開発の辞書および各種 RPA(Robotic Process Automation)を組み合わせ提供されるもので、シグマックスが提供する初の AI プラットフォームサービスとなります。

### ■ディープシグマ DPA の概要



事業運営におけるあらゆる領域のデジタル化が進む一方、「書類」を利用する業務プロセスはいまだ企業内に多く存在し、その効率化へのニーズは急速に高まっております。従来の OCR パッケージは、文字認識において精度が高くなってきているものの、書面レイアウトやデータ項目によっては対応に限界があり、結果として、多くの企業でいまだ人手での入力作業が残っているのが現状です。

シグママックスは、これらの課題を AI を用いて解決するべく、ドキュメント自動入力の主要ステップである「レイアウト認識」「文字認識」「項目補正」「システム入力」の各ステップにおいて、大手ベンダーソリューション、各種 API、ディープラーニングの組み合わせパターンによる精度の検証を行い、もっとも精度が高いと確認された構成でディープシグマ DPA を開発いたしました。

ディープシグマ DPA は、レイアウト認識に UEI のディープラーニング画像認識モデル、活字文字認識に Google Cloud Platform™ (※)の Google Cloud Vision API、そして項目補正にシグママックスが独自で開発した辞書プログラムを採用し、自動入力の RPA 機能を組み合わせて構成されており、ドキュメント自動入力プラットフォームサービスとして提供されます。なお、その精度はレイアウト認識、文字認識、項目補正の全てのステップを通じて 99%以上という、ほぼ 100%に近い精度をマークしており、一般に精度 95%にとどまる既存の OCR ソリューションを上回るパフォーマンスを実現しております。

ディープシグマ DPA は、わずか数百枚のドキュメント画像データで学習が可能のため、様々な書類フォーマットに短期間かつ高精度で対応することができます。また、すでに学習済みの書類フォーマットのモデルを利用する場合は、学習期間なしで即サービスを利用できます。さらにユーザーが増えるに従いサービスの精度があがるという、AI を活用したプラットフォームならではの特徴を備えております。

なお、同じ書類フォーマットを利用する場合も、ユーザーはディープシグマ DPA の提供するディープラーニングのモデルのみを共有するため、各社データの機密性は担保されます。

シグママックスは、これまでも顧客企業に対し、様々なデータおよびプラットフォームとの連携のもと、ビッグデータ、AI を活用したコンサルティングを行ってまいりました。保険業界に対するマーケティング施策立案・実行支援、不動産業界に対する営業活動支援、製造業に対する生産ライン歩留まり改善といった多様な領域において、AI 活用の実績を積み重ねております。今後も、様々なテクノロジーパートナーとの協業を助け、幅広くサービスを提供すると同時に、シグママックスのノウハウやスキルをプラットフォームで提供するサービスのメニューも拡充し、企業のデジタル化を通じた競争力向上を支援してまいります。

## ■ディープシグマ DPA の特徴

- レイアウト認識、文字認識、項目補正、全ステップを通じて 99%以上という高い精度
- 高い認識精度により、入力作業の完全自動化を実現
- 新たな書類フォーマットについては、数百枚の学習データで対応可能
- 学習済みの書類フォーマットのモデルを利用する場合は、学習データなしで利用開始が可能
- 利用者の増加に伴って精度がさらに向上
- モデル共有により、ユーザー企業のデータの機密性を担保

(※) Google Cloud Platform は、Google Inc. の登録商標または商標です。

## ■株式会社シグマクシスについて

社名	株式会社シグマクシス(SIGMAXYZ Inc.)/東証マザーズ(6088)
所在地	〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス 9F
代表者	代表取締役会長兼社長 倉重 英樹
設立日	2008年5月9日
資本金	24億56百万円(2017年3月末)
主な株主	三菱商事株式会社・株式会社インターネットイニシアティブ・株式会社インテック
事業内容	企業価値創造を支援するビジネス・コンサルティング・サービスの提供および事業投資
URL	<a href="http://www.sigmaxyz.com/">http://www.sigmaxyz.com/</a>

シグマクシスは、戦略立案、M&A、業務、ITシステム、テクノロジー、プロジェクトマネジメントおよび新規事業開発のプロフェッショナルを揃え、社内外の能力を組み合わせ、プロジェクトチームを組成し、企業の価値創造、競争力向上に貢献しています。コンサルティングサービスに加え、企業間連携による事業創造、関連する各種事業への投資も行い、市場を牽引する新たな価値の創出に取り組んでいます。AI領域においては、ソフトバンク株式会社のIBM Watson エコシステムパートナー、Google のGoogle Cloud Platform サービスパートナー、およびDataRobot社のコンサルティングパートナーとして、コンサルティングサービスを展開しています。詳しい情報は <http://www.sigmaxyz.com/> をご覧ください。

## ■株式会社UEIについて

社名	株式会社UEI(UEI Corporation)
所在地	〒113-0034 東京都文京区湯島 3-1-3 MSビル
代表者	代表取締役社長兼CEO 清水 亮
設立日	2003年8月8日
資本金	9千万円
主な株主	清水 亮 他
事業内容	人工知能および応用ソフトウェアの企画・開発・コンサルテーション
URL	<a href="http://www.uei.co.jp/">http://www.uei.co.jp/</a>

UEIは、深層学習の応用に特化した第三世代AI技術企業です。独自開発した深層学習用ソフトウェアや深層学習用ハイエンドPCの販売から、事業適用のためのコンサルティングまで幅広く対応しています。詳しい情報は <http://www.uei.co.jp/> をご覧ください。

## ■本プレスリリースのURL

<https://www.sigmaxyz.com/news/2017/0721/>

## ■ディープシグマDPA WEB ページURL

<https://www.sigmaxyz.com/business/deepsigmadpa/>

## ■報道関係者お問い合わせ先

株式会社シグマクシス コミュニケーション部 内山  
電話 090-6539-1558 /Eメール [sxpr@sigmaxyz.com](mailto:sxpr@sigmaxyz.com)

株式会社UEI 広報担当  
電話 03-5812-6507 /Eメール [info@uei.co.jp](mailto:info@uei.co.jp)